

一方、市民が一日も早い完成を願っております。文化ホールの建設もハード面につきましては、昨年の七月関係者多数の出席のもと起工式が終了し、造成工事、基礎工事を経て本年中にはほぼ外観上の全容が見えてくるものと思いません。

また、ソフト面につきましても昨年九月に市民代表者四名からなる文化ホール運営・管理市民懇話会より十項目からなる運営・管理方法についてのご提言をいただき、現在これに基づき計画を進めております。

なお、本年は運営・管理につき

まして、公益性もあり、民間の経営感覚を取り入れた、財団法人を設立し、オープニング事業計画・年間事業計画の策定と併せて、開館に向けての諸準備に意を注ぐほか、地域住民のホールに対するイメージを高めるため、オープニングイベントへの取り組や情報誌の発刊等効果的な広報活動を行う予定です。

平成八年十一月三日のオープンに向けてハード・ソフト両面にわたり一層の努力を傾注してまいり所存でありますので、市民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

農林・商工・観光の振興

農業の振興につきましては、本市の自然を考慮し、農業委員会活動を通じて農地の確保と、意欲ある農家には農地の集積・生産性の安定確保のための営農指導等を行い、自立農家の育成を図るとともに、農家の大半を占めている兼業農家の経営の安定と、地域農業の活性化・農地の保全等を図るため、地域内流通機関の核である「ふれあい市」の管理運営の充実、観光と結んだ販路の拡大、地場企業との提携による契約栽培の拡大等を着実に推進し、活力ある地域づくりを目指してまいります。

また、県産材時代を実現していくための東部地域の流通拠点として、林業、木材関連事業者で構成している甲斐東部材産地形成事業協同組合が事業主体となつて、素材市場・製材工場・プレカット加工施設などを整備内容に、現在用地造成を進めております。

生産から加工・流通まで一貫した計画的・安定的な供給体制の確立は、これからの林業振興に大いに役立つものと期待をしております。

また、快適な生活環境基盤の整備と森林施業及び素材の確保のためには、林地の有効活用と地域の発展をも考慮した林道網の整備、民有林地内の荒廃地保全のための



宝の山ふれあいの里コテージ

もに、経営基盤強化等の中小企業施策の情報提供、人材確保と雇用の安定を図るべく取り組んでまいります。

商業につきましては、田原地区内に計画されているまちづくり事業に積極的に参加するため、小規模事業活性化ビジョン策定委員会を昨年発足させたところであります。

また、環境問題（ごみ減量対策）に取り組み、将来は共同事業、共同イベントの取り組

治山事業などによる市土の保全に努め、さらに人口林の四五%を占めているアカマツ林に猛威をふるっている松くい虫の被害の速やかな終息を図るため防除の徹底を図ってまいります。

商工振興につきましては、景気底打ちとは言え、急速な円高や国際化の進行に伴い産業の空洞化、価格破壊という流通改革は中小企業にとって引き続き厳しい状況であります。

市内企業においても、一部には回復の兆しはあるものの人的、業態転換も含めたりストラを進めております。市としても研修会を介し異業種交流、情報交換を促すと

も、昨年度元の織物の衣装で装った弓・槍・鉄砲組を新たに加え、歴史の街にふさわしく盛大に行われました。

今後本市の伝統文化である大名行列を継承し、地域振興「顔づくり」として定着させてまいります。

以上年頭にあたり抱負を申し述べましたが、今後も市民総参加・対話の市政を推進し、二一世紀に向けて活力に満ちた都市づくりに全力を傾注してまいり所存でありますので、より一層のご支援・ご協力をお願いして新年のごあいさつといたします。



大名行列